



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社オリジン 上場取引所 東
コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 稲葉 英樹
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 CFO 経理部長 (氏名) 赤松 敦 TEL 048-755-9242
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,810	△22.5	△451	—	△70	—	△449	—
2023年3月期第2四半期	17,820	17.9	736	10.2	1,643	86.1	1,022	129.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 826百万円 (△62.2%) 2023年3月期第2四半期 2,184百万円 (50.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△76.96	—
2023年3月期第2四半期	167.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	47,843	26,853	51.4
2023年3月期	44,130	26,653	55.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 24,585百万円 2023年3月期 24,265百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日 (2023年11月10日) 公表いたしました「業績予想の修正、剰余金の配当 (中間配当) 及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	△9.5	△700	—	△150	—	△850	—	△146.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日 (2023年11月10日) 公表いたしました「業績予想の修正、剰余金の配当 (中間配当) 及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	6,699,986株	2023年3月期	6,699,986株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	936,088株	2023年3月期	790,706株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	5,846,895株	2023年3月期2Q	6,115,769株

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会及び四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2023年11月24日（金）にアナリスト・機関投資家向けに四半期決算説明会（オンライン）を開催する予定です。決算補足説明資料は、説明会終了後遅滞なく当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行等の各種政策の効果により、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復の動きが見られました。

しかしながら、資源・エネルギー価格の高止まりや為替相場の円安進行による物価上昇が続き、また、世界的な金融引き締めによる景気の下振れリスクや中国経済の先行きが懸念されるなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は138億1千万円（前年同四半期比22.5%減）となりました。

利益面におきましては、営業損失4億5千1百万円（前年同四半期は営業利益7億3千6百万円）となりました。円安に伴う為替差益2億2千4百万円を計上したものの、経常損失は7千万円（前年同四半期は経常利益16億4千3百万円）となりました。間々田工場の土壌調査費用として、環境対策引当金繰入額1千8百万円を特別損失に計上し、これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億4千9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益10億2千2百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比22.3%増の32億8千8百万円（総売上高の23.8%）となりました。

部品調達環境の改善により、半導体製造装置用電源等の生産数が回復し売上増となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比85.2%減の7億8千6百万円（総売上高の5.7%）となりました。

ギ酸還元真空リフロー炉(VSM)の新製品としてMPXシリーズを投入しましたが、市場の立ち上がりが想定より遅く、また、光学レンズ貼合装置(OLB:Optical Lens Bonder)も需要の減少により大幅な売上減となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比1.9%増の51億8千2百万円（総売上高の37.5%）となりました。

主力のモビリティ関係において中国をはじめとする海外市場では売上が伸び悩みましたが、国内が好調に推移し売上増となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比4.5%減の37億6千2百万円（総売上高の27.3%）となりました。

金融機器関係の好調な推移と半導体不足に伴う部品調達難の影響から脱しつつあるモビリティ関係での需要の増加が売上を押し上げたものの、産業機器関係における半導体製造装置の市場低迷の継続と事務機器関係の回復遅れが大きく影響し売上減となりました。

[その他]

その他（半導体デバイス事業）の売上高は前年同四半期比2.1%減の7億9千万円（総売上高の5.7%）となりました。

産業機器関係の減少が影響し売上減となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は478億4千3百万円と前連結会計年度末に比べて37億1千2百万円増加しました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が4億3千8百万円減少しましたが、現金及び預金が14億2千万円、投資有価証券が11億5千万円、電子記録債権が8億3千2百万円、仕掛品が3億5千4百万円増加したことなどによるものであります。

負債は209億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて35億1千2百万円増加しました。これは主に長期借入金19億6千万円、電子記録債務が6億8百万円、流動負債のその他が5億5千8百万円、繰延税金負債が2億9千5百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は268億5千3百万円と前連結会計年度末に比べて2億円増加しました。これは主に利益剰余金が5億6千9百万円減少、純資産から控除する自己株式が1億8千4百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が8億2千万円、為替換算調整勘定が2億5千4百万円増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて3.6ポイント減少し、51.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、当第2四半期の業績及び今後の見通しを勘案し、2023年5月12日に発表した2024年3月期の連結業績予想（通期）の数値を下方修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表の「業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,356	10,776
受取手形、売掛金及び契約資産	7,470	7,032
電子記録債権	2,259	3,091
商品及び製品	1,795	1,718
仕掛品	3,701	4,055
原材料及び貯蔵品	2,616	2,817
その他	354	582
貸倒引当金	△9	△10
流動資産合計	27,543	30,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,559	3,558
機械装置及び運搬具（純額）	994	986
土地	4,748	4,748
建設仮勘定	59	41
その他（純額）	547	561
有形固定資産合計	9,908	9,896
無形固定資産	419	417
投資その他の資産		
投資有価証券	5,765	6,915
長期貸付金	27	30
繰延税金資産	48	46
その他	464	519
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	6,258	7,464
固定資産合計	16,586	17,778
資産合計	44,130	47,843

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,254	2,208
電子記録債務	3,584	4,192
1年内返済予定の長期借入金	303	583
未払法人税等	271	299
賞与引当金	558	551
役員賞与引当金	13	2
前受収益	81	81
製品補償引当金	107	107
環境対策引当金	52	38
固定資産解体費用引当金	8	-
その他	1,888	2,446
流動負債合計	9,123	10,513
固定負債		
長期借入金	164	2,125
役員株式給付引当金	13	18
退職給付に係る負債	2,398	2,336
資産除去債務	30	30
長期前受収益	5,345	5,306
繰延税金負債	315	611
その他	85	46
固定負債合計	8,353	10,475
負債合計	17,477	20,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	12,312	11,743
自己株式	△1,236	△1,421
株主資本合計	20,634	19,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,344	3,164
為替換算調整勘定	1,286	1,540
その他の包括利益累計額合計	3,630	4,705
非支配株主持分	2,387	2,268
純資産合計	26,653	26,853
負債純資産合計	44,130	47,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	17,820	13,810
売上原価	13,617	10,673
売上総利益	4,203	3,136
販売費及び一般管理費	3,466	3,587
営業利益又は営業損失(△)	736	△451
営業外収益		
受取利息	11	16
受取配当金	65	94
受取賃貸料	63	63
為替差益	726	224
持分法による投資利益	6	-
その他	107	111
営業外収益合計	980	510
営業外費用		
支払利息	3	1
持分法による投資損失	-	27
アレンジメントフィー	-	48
賃貸料原価	19	5
その他	49	47
営業外費用合計	72	129
経常利益又は経常損失(△)	1,643	△70
特別利益		
固定資産売却益	6	2
特別利益合計	6	2
特別損失		
固定資産除却損	13	3
固定資産売却損	0	0
減損損失	5	-
環境対策引当金繰入額	-	18
固定資産解体費用引当金繰入額	66	-
特別退職金	-	24
特別損失合計	85	47
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	1,564	△115
法人税、住民税及び事業税	499	299
法人税等調整額	△37	△56
法人税等合計	462	242
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,102	△357
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	92
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,022	△449

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,102	△357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54	812
為替換算調整勘定	1,024	362
持分法適用会社に対する持分相当額	2	9
その他の包括利益合計	1,081	1,184
四半期包括利益	2,184	826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,813	624
非支配株主に係る四半期包括利益	370	201

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。